SDG s 達成に向けた重点的な取組み

1. 概要

企	業	· 団	体	名	株式会社 中田組
所		在		地	〒097-0021 北海道稚内市港2丁目8番30号
代	表者	役 職	・氏	名	代表取締役社長 中田 有介
+0	当	* *	V.A	先	電 話:0162-22-5670
担		百	給		メール:s-suzuki @nakata-fm. co. j p
ウ	ェブ	サイト	U R	L	https://www.nakata-fm.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は明治 30 年に利尻で創業し、昭和 44 年に本社を稚内へ移転したあと今日に至るまで、主に稚内 地域ならびに利尻・礼文の離島において、港湾の整備・水産基盤の構築に従事してきました。

現在、船舶は 21 隻、重機は 20 台保有しており、2025 年度はケーソン製作、港湾整備、浚渫、道路整備、砂防、水産魚礁ブロック製作などを主とし多種多様の工事を行っています。

また、離島においては災害対応や冬期除雪も行っており、地域住民とは密接な関係を保ちながら建設 業としての役割を全うし、離島振興にも寄与しているところです。

今後もいろいろな工事のなかで自然環境を守りながら ICT・DX へ取組み、人手不足への対応、作業の省力化・自動化を推進することで SDGs を視野に入れた持続可能な社会の創出へ取り組んで行きます。

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
√環境 □社会 √経済	建設工事において排出される温室効果ガス 排出量を削減する	各工事現場で排出される温室効果ガス排出量 【現状】10%削減(2022 年比) 【目標】20%削減(2022 年比)
√環境 √社会 □経済	植栽による地域貢献とみなとの花いっぱい 環境整備	利尻沿道と港の工事現場を花いっぱいにする 【現状】2,200 株植栽 【目標】2,500 株植栽
□環境 √社会 √経済	事業継続計画(BCP)の推進	稚内・利尻合同訓練の実施 【現状】2回/年 【目標】4回/年(各年実施内容の充実を図る)